

第31号 (2004年度)

金...ね金沢 国際親善ニュース



新体操ウインターフェスタ in Kanazawaにて
華麗な舞を披露するイルクーツクの選手

金沢市姉妹都市交流委員会

さまざまな文化、ひとつの心

世界姉妹都市 少年フォーラム2004 開催

2004年7月22日(木)から25日(日)まで、「世界姉妹都市少年フォーラム2004」が開催されました。

これは、2003年に開催された「北東アジア姉妹都市少年フォーラム」に引き続き、より多くの都市からの参加者と交流ができるよう、欧米の姉妹都市にも範囲を拡大したものです。すべての姉妹都市から参加者を募ったところ、アメリカ・バッファロー市、ロシア・イルクーツク市、フランス・ナンシー市、中国・蘇州市、韓国・全州市、そして金沢の6都市の少年少女、計23名の参加を得ることができました。参加者たちは共同生活を通じて交流を深めながら、

日本文化を体験したり、小グループに分かれて、ディスカッションを行ったりしました。

7月24日(土)には、金沢市文化ホールに集まった聴衆の前で、「さまざまな文化、ひとつの心」というテーマに基づき、グループ・ディスカッションの成果を英語で発表しました。コーディネーターの渡辺雅之氏の司会で、参加者たちは、グループ・ディスカッションを通じて知った文化の違いや、その違いを互いに尊重しながら、豊かな未来を築く取り組みについて、熱心に発表を行いました。

「世界姉妹都市少年フォーラム2004」 交流日程

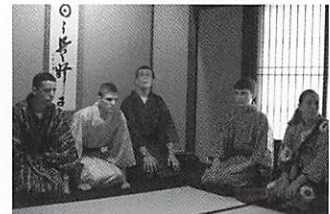
7月22日(木)

自己紹介

兼六園・金沢城見学、日本文化体験



石川門の前で記念撮影



浴衣姿でお茶体験

7月23日(金)

グループ・ディスカッション



真剣な表情の参加者たち



少し疲れたかな？

7月24日(土)

「世界姉妹都市少年フォーラム」



いよいよ本番



白熱した議論が行われました

7月25日(日)

能登島訪問

お別れパーティー

おめでとう!

金沢の★ランドマーク

金沢市が「新しい文化の創造」と「新たなまちの賑わいの創出」を目指して準備を進めてきた、金沢21世紀美術館が開館しました。この日を記念して、バッファロー市、ナンシー市、ゲント市、蘇州市、全州市の代表団が金沢を訪れ(イルクーツク市、ポルトアレグレ市代表は公務により欠席)、金沢の新しいランドマークの完成を祝いました。

一行の内、ナンシー美術館のブランディーン・シャバヌ館長、ゲント市立現代美術館のピーター・ドロシエンコ館長は、開館に先立って10月8日(金)に開催された、「世界美術館フォーラム」にパネリストとして参加し、21世紀における美術館像について、関係者らと意見交換を行いました。

翌、10月9日(土)、一行は来賓として開館式典に出席し、くす玉割りを行うなど、晴れがましい式典に、一層の彩りを添えました。

引き続き、内見会で一足先に館内を観覧した一行は、明るく美しい建物の設計や、従来の美術品の枠にとらわれない斬新な展示を、心ゆくまで楽しみました。



盛大に行われた開館記念式典

金沢21世紀美術館開館記念式典にご列席の皆さま

【バッファロー市】

バッファロー・金沢交流委員会副会長 道井孝子氏

【ゲント市】

ゲント市第1助役(文化・観光担当)

サス・ヴァン・ルーヴァーロイ氏

同助役夫人

アンヌ・マリー・シモンズ氏

ゲント市立現代美術館館長 ピーター・ドロシエンコ氏

【ナンシー市】

ナンシー市議会議員(文化担当)

ジャン・ミシェル・ベルレモン氏

ナンシー市議会議員(文化財担当) ダニ・グランジャン氏

ナンシー美術館館長 ブランディーン・シャバヌ氏

同館長配偶者

フランシス・イグエル氏

【蘇州市】

蘇州市副市長

朱 永新氏

常熟市副市長

銭 向宏氏

蘇州市文化広播電子管理局副局長

周 矩敏氏

蘇州国画院副院長

馬 伯楽氏

蘇州市政府弁公室所長

楊 軍氏

蘇州市外事弁公室

朱 聖才氏

【全州市】

全州市副市長

魯 秉日氏

全州市文化観光課

張 辯鎬氏

全州市社会体育課

潘 賢娥氏



ガラス張りが印象的な金沢21世紀美術館

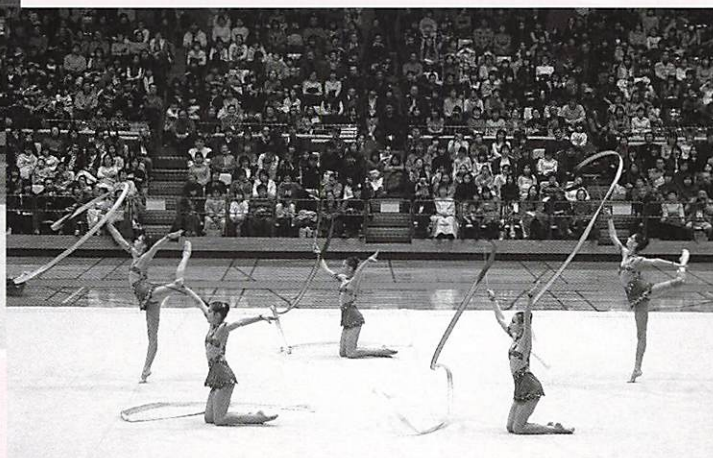
真冬の美の競演!

新体操ウィンターフェスタ

in K.A.N.A.Z.A.W.A



華麗な演技で観客を魅了

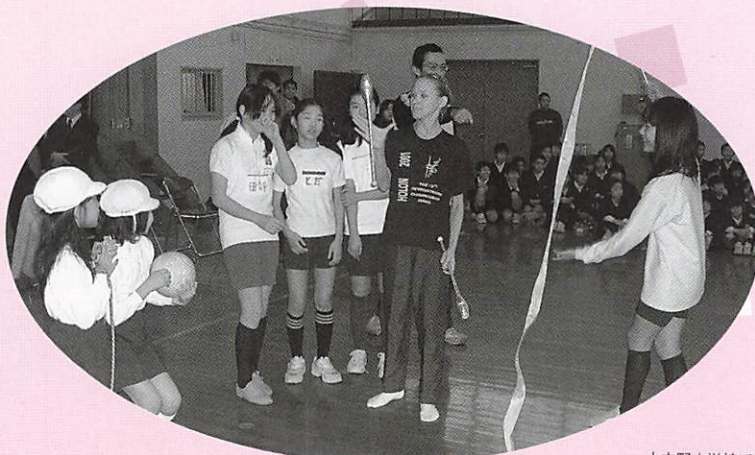


多くの観客が詰めかけました

世界の一流新体操選手を間近で見られる数少ない機会として、10年の間に広く定着した、「金沢ルネサンス冬まつり新体操演技会」を引き継ぎ、2005年2月6日(日)、金沢市総合体育館において、「新体操ウィンターフェスタ in KANAZAWA」が開催されました。

今年は、姉妹都市であるロシア・イルクーツク市選手団の他、アテネ・オリンピック銅メダル獲得のブルガリア団体ナショナルチーム、韓国のジュニア・ナショナル強化選手、全日本選手団、金沢市選手団の皆さんが、真冬の金沢で、素晴らしい演技を繰り広げました。

演技会に先立ち、海外選手団は、金沢市立小立野小学校(イルクーツク市選手団)、戸板小学校(ブルガリア選手団)、大野町小学校(韓国選手団)を訪れ、演技の一端を披露。また、児童に新体操の手具の扱いを指南したり、児童による歌や伝統芸能の演技を観賞するなど、児童や保護者らとの異文化交流にも一役買いました。



小立野小学校でのミニ体操教室

バッファロー〈アメリカ合衆国〉



ピアノロールを携え金沢を訪れた道井副会長

提携 1962年(昭和37年)

人口 26万人

面積 105km²

五大湖のひとつ、エリー湖の東にあり、ニューヨーク州西部の政治、経済、教育、文化の中心地。製鉄・製粉などの工業都市として発展した。「五大湖の女王都市」とも呼ばれ、アルブライト・ノックス美術館、1846年創立の州立大学バッファロー校や広大なデラウェア公園があるほか、著名な建築家フランク・ロイド・ライト設計の建物が6つ現存するなど、文化と学術のまちでもある。有名なナイアガラの滝は、北西25kmの所にある。

古き良き時代の音色、バッファローから…

金沢21世紀美術館開館記念式典に出席のため金沢を訪れた、道井孝子・バッファロー金沢交流委員会副会長が、バッファロー市からの贈り物として、自動再演ピアノ用ピアノロールを携えて、山出市長を訪問しました。

自動再演ピアノとは、既成のピアノに自動再演装置を取り付けたもので、巻物状のピアノロールに空けられた穴をエアで感知して、演奏者のタッチを再現します。1915年頃から米国を中心に愛用されましたが、蓄音機などの登場に伴い、姿を消しました。日本国内では約50台が現

存するといわれますが、金沢市は昨年、そのうちの1台の寄付を受けました。

米国では今日でも数社がピアノロールを生産していますが、バッファロー市内にあるQRSミュージック・テクノロジー社は最大のメーカーのひとつで、古き良き時代を伝える社屋は、バッファロー市内の観光名所のひとつともなっています。

この不思議な縁を喜んだバッファロー市のアンソニー・マシエロ市長が、金沢を来訪する道井副会長に、「ボレロ」、「幻想即興曲」、「エンターテイナー」ほか7本のピアノロールを託し、金沢市に贈呈することとなったものです。

ポルト・アレグレ〈ブラジル連邦共和国〉



加賀人形 in ポルトアレグレ

提携 1967年(昭和42年)

人口 136万人

面積 470km²

ブラジル南部最大の都市で、リオグランデ・ド・スル州の州都。豊かな農牧地帯とリオデジャネイロに並ぶ良港を持ち、米、ワイン、たばこ、畜産物などの生産のほか、木材、毛織物、金属等の工業も盛ん。四季ははっきりしていて、グワイバ川沿いに広がる市街は、美しいバトス湖や街路樹に彩られる。まちの入口では、この地のシンボルのカウショ(カウボーイ)の像が訪れる人々を出迎えている。

金沢の手工芸品、ポルトアレグレへ…

ポルトアレグレ市庁舎の中に、姉妹都市紹介展示スペースを設けるので、金沢の風俗や文化を表すような展示品を送ってほしい…。本年、ポルトアレグレ市国際協力担当のデニゼ・デ・オリベイラ・バレイロ氏より、このような申し出を受けました。

そこで、伝統的な手工芸品が、現代の生活・風習の中に息づいている例として、婚礼に用いる加賀水引のたる飾り

を始め、金沢の手工芸品の精緻さ、華やかさを示す、加賀人形、手まり、和傘をお送りしました。

送付に先立ち、水引たる飾りの飾り方をポルトアレグレ市の担当者に知らせるため、ブラジル出身のクラウディオ・ヴァスコンセロス国際交流員が、たる飾りを製作してくれた平岡ご夫妻を訪れ、たる飾りの組み立て方、飾り方を取材して詳細な説明書を作成し、品物に添えてお送りしました。

イルクーツク〈ロシア連邦〉



交流会の後にみんなで記念撮影する金沢市中学生親善団

提携 1967年(昭和42年)

人口 54万人

面積 302km²

バイカル湖(世界遺産)の南にある中部シベリア最大の都市で、イルクーツク州の州都。天然資源が豊かで、機械、木材、食品などの工業が発達しているほか、高級毛皮製品などの伝統産業も盛ん。アンガラ川沿いに広がる市街は、美しく落ち着いた雰囲気から「シベリアのパリ」とも呼ばれる。市内には、イルクーツク大学をはじめとした学術施設、先端技術の研究所や工場などが数多くあるほか、市民の文化・芸術活動も盛ん。

胸一杯の思い出！金沢市中学生親善団訪問 —イルクーツク市の夏—

2004年7月31日(土)から8月7日(土)まで、小村隆金沢市教育プラザ富樫総括施設長を団長とする中学生親善団20名が、イルクーツク市を訪問しました。

本年は、夏季期間、新潟—イルクーツク直行便が再開となりましたが、出発日は、イルクーツクの天候が悪く欠航となっしまい、一行は新潟に宿泊することになりました。しかし、その時間を無駄にせず、ユニフォームとして揃えたTシャツにプリントした「絆」の文字のどおり、宿舎で互いの親睦を更に深め、イルクーツク市での交流に備えました。

翌日は、無事イルクーツクに到着し、空港で「パンと塩」の儀式で歓迎を受けました。到着直後に、ホームステイに入ることが分かり、とまどいながらホストファミリーに向った中学生団員たちでしたが、短い時間で家族に溶け込み、翌日は涙を流して別れを惜むほどになっていました。

メイン行事となる交流会では、欠航の関係で日程が詰まり、準備時間がほとんど取れない状況でしたが、団員は、物怖じせず、イルクーツクの中学生やサナトリウム宿泊者らの中に飛び込んで、身振り手振りなどを交え、伝統的な日本の文化や遊びなどを紹介しました。また、もう一つの親善団にとって、大切な儀式であるイルクーツク市役所表敬訪問の際にも、歓迎に対するお礼、まちの印象、ホームステイの感想、今後の交流に向けての決意などについて、積極的に意見を発表し、金沢とイルクーツク市の姉妹都市の「絆」をより一層固めることに大きな貢献をしました。

そのほか、第47学校訪問、市内や世界遺産であるバイカル湖の視察なども行い、姉妹都市に関する理解を深めるとともにたくさんの思い出を持って金沢市へ戻りました。

「新体操ウインターフェスタ in KANAZAWA」新体操選手団来沢 —華麗な演技を披露—

2005年2月6日(日)に開催された「新体操ウインターフェスタ in KANAZAWA」に参加するため、2月2日(水)から2月9日(水)の日程で、ニーナ・アラエヴァ イルクーツク市市民生活委員会委員長(副市長)を団長とするイルクーツク市新体操選手団一行7名が来沢しました。演技会当日は、早朝から多くの方々が詰めかけ、熱気に包まれた会場の中で、イルクーツク市の4名の選手たちは、ブルガリア選手団、韓国選手団および全日本選手団らと、ダイナミックな動き、繊細かつ華麗な演技を披露し、訪れた観客を魅了しました。演技会終了後も選手に対して大きな拍手や声援が送られていました。

また、同団は、小立野小学校へ訪問し、児童たちとの交流を深めるとともに、市内視察なども行い、金沢の伝統文化を体験しました。

トピックス

「第4回 日露フォーラム」金沢開催

日露フォーラム(主催：総合研究開発機構ほか)は、2000年9月に日露両国首脳によって合意された両国の友好関係発展の重要性に関する世論啓発活動の一つとして2001年以来継続して開催されています。これまでは、ロシアで開催されていましたが、前回の開催地であったイルクーツク州のゴボリン知事の推薦もあって、今回日本では初めて金沢市が開催地となりました。

フォーラムは、「グローバル化の中でのアジア太平洋地域における日露関係の展望」を全体テーマに10月20日(水)から21日(木)の日程で実施され、日本側からは有馬龍夫日本国政府代表、ロシア側からはメーゼンツェフ・ロシア連邦議会副議長を始めとする日露両国の各界の有識者が参加し、活発な議論を行いました。また、フォーラムに先立ち行われた開会セッションにおいて、山出保金沢市長が歓迎の挨拶を述べました。

フォーラムの終了後、代表団一行は、兼六園や金沢21世紀美術館などの視察も行いました。

ゲント〈ベルギー王国〉



来沢を機に金沢中央郵便局を視察するルーヴァーロイ・ゲント市第一助役(右)(P2参照)

提携 1971年(昭和46年)

人口 23万人

面積 156km²

フランダース地方の中心都市で、今も中世の面影を色濃く残す芸術・文化のまち。別名「花の都市」とも呼ばれ、花の博覧会「ゲント・フローラリア」は世界的にも有名。ゲント港はヨーロッパ屈指の内陸港で、繊維、鉄鉱などの産業が発達した。1816年創立のゲント大学やゲント美術館のほか、多くの博物館や旧跡があり、中でも、鐘楼やベギン会修道院などは世界遺産に指定されている。

本場のベルギーチョコレートを堪能！

2005年2月8日から15日にかけて、ゲント市で有名洋菓子店を営む、パティシエ(洋菓子職人)のピエト・ファヴェールさんが金沢市を訪れました。

毎年、冬に開催されている食のイベント「フードピア金沢」の一環として市内の百貨店で開催された、「洋菓子フェスタISHIKAWA2005～石川のパティシエ～」に参加し、多くの市民が集まるなか、華麗な技術を披露し、実

演販売を行いました。ちょうどバレンタインデーに重なったため、本場のベルギーチョコレートの売れ行きは大変な盛況となりました。

また、ベルギーで新潟県中越地震のニュースを知り、心を痛めたファヴェールさんは、被災した山古志村の村民を元気づけようと、2週間かけて手作りのチョコレート1000個を準備し、自ら長岡市の山古志村仮設住宅を訪ねて、チョコレートを手渡しました。

ナンシー〈フランス〉



ナンシー市からの交換留学生ニコラ・メニヤンさん(右)

提携 1973年(昭和48年)

人口 10万人

面積 15km²

フランス東部の中心都市で、12世紀中頃からロレーヌ公国の都として栄えた。機械、織物、クリスタルガラスなどの産業が発達しており、20世紀初頭の芸術運動アール・ヌーボー発祥の地としても有名。現在は、学生数3万人の学術都市として、また、国際的な演劇祭や、音楽祭、国立バレエ団がある芸術都市として発展している。スタニスタス広場ほかの広場が世界遺産に指定されている。

留学生交流に新たな1ページ！

1973年の姉妹都市提携以来続いている、ナンシー市と金沢市の留学生交換事業。

金沢美術工芸大学大学院出身の高本敦基さんは、16人目の金沢市からの留学生として、2003年の10月から2004年の7月までの約1年間、ナンシー国立美術大学で学びました。

高本さんは、ナンシー国立美術大学でも大学院への入学許可を取得し、2004年8月より再度ナンシーで勉強を進めています。

また、2004年10月からは、ナンシー市からの留学生、ニコラ・メニヤンさんが金沢美術工芸大学での留学を始めました。ナンシー市から16人目の留学生となるメニヤンさんは、日本独自の美に関心を持っており、この機会に多くを吸収したいと意欲をみせています。

蘇州〈中華人民共和國〉



蘇州芸術祭で自慢の腕前で披露する芝原中学校の生徒

提携 1981年(昭和56年)

人口 210万人

面積 1650km²

約2500年前、「吳」の国の都として築かれた古都。温和な気候と美しい自然に恵まれ、古くから景勝の地として知られる。美しい庭園と寒山寺などの名所旧跡が数多く、拙政園や留園など9カ所もの庭園が世界遺産に指定されている。食の地としても有名で、「魚と米の里」と呼ばれているが、近年は、シルクなどの特産品のほか、近郊に日本企業を含む多くの外国企業が進出し、めざましい経済発展を遂げている。

金沢の観光施策を世界に向けて発信！ 観光都市の連携を確認

2004年4月15日から20日まで、蘇州市で開かれた「2004年中国蘇州国際観光祭」に、関戸正彦金沢市議会副議長を団長に、加納明彦金沢市経済部長ほか2名が参加しました。

一行は、「観光業と都市化」をテーマに世界観光機関WTOと蘇州市の共同開催となる「国際著名観光都市市長フォーラム」に出席。加納経済部長は、金沢市長の代理として蘇州市や、蘇州市の他姉妹都市、世界の著名な観光都市からの代表を前に、「智恵のまちづくり～文化を活かした観光～」をテーマに講演・プレゼンテーションを行いました。

テーマパークのような人為的な集客施設ではなく、金沢固有の自然や歴史文化を磨き高めることこそが観光行政の原点であるとの金沢市の主張に、並みいる各国代表は大きく頷いておられた模様でした。金沢市は、金沢21世紀美術館などを例に「文化はまちの品格と発展にかかわる基本」と説明し、同サミットに参加した蘇州市の他姉妹都市や観光都市との間で、今後とも連携と交流を進めることを確認し合いました。

金沢・蘇州・全州3姉妹都市トライアングル 交流の具現化へ向けて—百万石まつりへ招待

2004年6月11日から14日まで、陸雲泉蘇州市人民代表大會常務委員會副主任(蘇州市議会副議長)を団長とする蘇州市議会代表団一行5名が、第53回金沢百万石まつり



百万石パレードにて

つりに訪れ、百万石パレードを始め、市民がこぞつまつりを祝う独特の雰囲気堪能しました。

一行は、共に招待を受けて参加した、蘇州市の姉妹都市でもある韓国全州市議会代表団とも意気投合し、互いに姉妹都市の関係にある3都市間での、地の利、人の和を生かしたトライアングル交流の具現化を誓い合いました。

自慢の腕前でドーンと交流！ 蘇州芸術祭に参加の芝原中学校「金沢百万石太鼓」

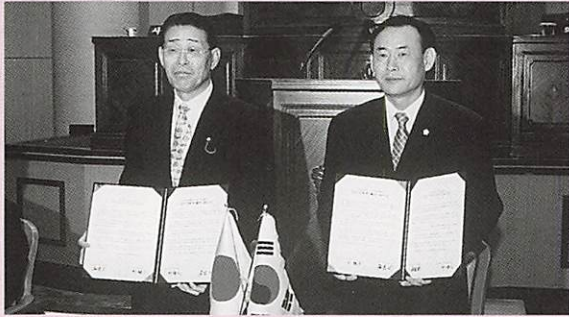
2004年8月7日から14日まで、吉崎利成金沢市立芝原中学校長を団長とし、同校の[和太鼓愛好会]の生徒12名を含む一行17名が、蘇州市で初めて開催される「姑蘇の夏蘇州姉妹都市芸術祭ならびに青少年大交歓大会」に参加するため、蘇州市を訪問しました。

芝原中学校の生徒達は、日頃から忙しい勉強や部活動の合間をぬって練習を重ねてきた湯涌・芝原地区に古くから伝わる「金沢百万石太鼓」を、野外の大広場を埋め尽くす蘇州市民や、共に招待を受けて参加した蘇州市の他姉妹都市からの芸術団の度肝を抜く腕前で披露し、万雷の拍手喝采を浴びました。また、太鼓の演奏のほかにも、ホームステイや学校訪問等をとおして、生徒達には貴重な思い出がたくさんできました。

秋晴れの金沢へ熱烈歓迎！ 蘇州市訪日投資誘致団の来訪

周偉強蘇州市副市長を団長とする大規模な蘇州市訪日投資誘致団の一部メンバー10名が来日を機に、2004年11月11日から13日まで、秋が深まりつつある金沢を訪れ、23年間に及ぶ姉妹都市の絆を確認しました。10月の小松・上海直行便の就航により、時間的にも身近になった蘇州市とは、今後更なる交流の躍進が期待できます。

全州〈大韓民国〉



新たな友情を齎す、安達前金沢市議会議長と朴鐘允全州市議会議長(当時)

提携 2002年(平成14年)
人口 62万人
面積 206km²

「後百済」の都で、千年余の歴史を持つ古都で全羅北道の道都。国宝の豊南門や韓式家屋の保存地区など歴史遺産を数多く残している。周辺は豊かな穀倉地帯で、韓国の「食と文化の里」として知られ、王朝料理やビビンバップなどの食文化、伝統音楽パンソリに代表される国楽の中心地である。「韓紙」「合竹扇」などの伝統工芸品のほか、国際映画祭・スポーツ大会などを通じ、国際都市としての発展を目指している。

友情の絆深まる 金沢市議会と全州市議会が姉妹提携

2002年4月に金沢市と全州市は姉妹都市提携を結び、様々な交流を育んできましたが、2004年5月12日、金沢市議会代表団8名の団長として全州市を訪問した安達前・金沢市議会議長が、朴鐘允・全州市議会議長と共に、キムワンジュ全州市長立ち会いの下、全州市議会本会議場にて「金沢市議会と全州市議会 友好交流に関する協定書」に調印を行いました。これに引き続き、百万石まつりにあわせて、朴議長を団長とする全州市議会代表団13名が金沢を訪問し、議員同士の友情を深めました。金沢・全州市両市議会が、両都市の発展を促し、未来志向の友好協力関係を深める中心的な役割を担うことが期待されます。

1000人ビビンパに韓国映画に韓国伝統音楽 まちなかが韓国色に彩る

11月6日、柿木畠にて1000人分のビビンパを作るイベントを開催しました。全州はビビンパの発祥の地として有名ですが、このビビンパ作りに全州市から専門のビビンパ職人を招へいし、本場の食材を使うこだわりようで、おいしいビビンパができあがりました。このビビンパイベントにあわせ、韓国伝統音楽を伝承する「全州伝統センター寒碧芸術団」が金沢の韓国伝統打楽器サークルと共に、まちなかを練り歩き、にぎやかな打楽器から素朴で豊かな世界を、行き交う人々に披露しました。さらに11月5日から11月14日まで、「韓国映画に夢中! 金沢から全州へ」と題し、韓国映画をメインテーマとした「金沢コミュニ



柿木畠で行われた「1000人ビビンパ」

ティ映画祭2004」が開催されました。金沢21世紀美術館ほかを会場とし、全州にゆかりのある作品を含む韓国映画13作品を通じて、多くの人たちに韓国映画のおもしろさを堪能してもらいました。また、映画祭のシンポジウムにおいて、金沢を訪問した全州市代表団7名団長の李全州市文化経済局長が基調講演者として参加し、映画の先進地であり、映画で街を再生させた全州の試みについて語っていただきました。

日本から最も近い国、韓国 今年も様々な交流がありました

両市議会の姉妹提携にあわせて、全州市立北一初等学校と金沢市立扇台小学校の児童作品の展示会が、両市にて開催されました。また、10月の金沢21世紀美術館開館記念式典出席のため金沢を訪れた魯全州市副市長が山出金沢市長を表敬訪問した際、両市の図書1000冊を寄贈する目録交換を行い、全州市から1000冊の図書が到着しました。スポーツの分野においては、サッカー、ソフトボールの一行が本年も全州市を訪問し、それぞれに交流を深めました。一方、全州市の水墨画団体が金沢を訪問し、金沢の水墨画団体の公募展に作品展示を行いました。また、全州の韓紙作家を招待し、金沢文化ホールにて「韓紙工芸作家招待展」が開催されました。経済分野では、全州市の観光関係者9名が金沢を訪問し、金沢の観光関係者と意見交換を行いました。その他、百万石まつり・セントラル・ミュージックナイトに韓民族音楽奏者「芸園芸術大風物ノリ公演団」4名が参加し、観客から大きな拍手を受けました。学術においても、6月に全州市で開催された「伝統文化都市革新事例シンポジウム」に金沢市の文化専門家として、石川県食品協会会長山本勝美氏、陶芸家大樋年雄氏、金沢学院大学教授大場吉美氏の3名を全州市からの要請により派遣しました。

国際交流員の1年

アンニョンハセヨ！

韓国からきた国際交流員張永允です。金沢に来て早々2年になろうとしています。よく金沢での生活に慣れたかと聞かれますが、この2年間金沢の町にとっても親しみをもちつようになりました。

最近「韓流ブーム」でテレビなどで韓国のことがよく紹介されます。韓国のことを紹介することが多い私はインターネットなどで韓国のニュースをよくチェックしていますが、日本のマスコミで紹介される韓国のことを見るのは嬉しいことです。

2004年には金沢で韓国の映画祭が開かれて仕事で忙しかつたのですが、色々な分野の映画をみることができよかつたです。映画祭と共に1000人分のピビンパを混ぜる行事もありました。学生時代に日本へきて食べた韓国料理は韓国での味とは結構の差がありました。最近韓国で食べているような気がするほどです。

韓国ドラマなどを通して日本人に韓国のことがより身近になっていると思います。今年も韓国を紹介しつつ、日本のことも学びたいと思いますのでよろしくお願ひします。



張 永允
(大韓民国)



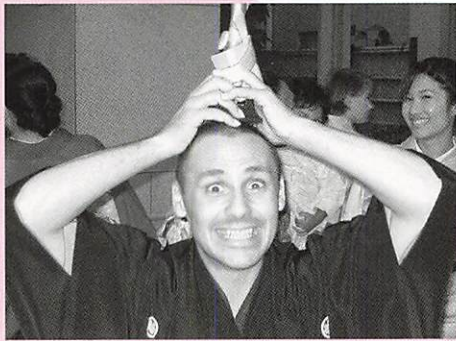
ミーケ・パウエルズ
(ベルギー)

はじめまして！ベルギーのルーヴェンという大学の街から来ました、犬が大好きなミーケ・パウエルズです。ミーケと呼んでください。去年の8月に香川県の小さい町から金沢市へ引っ越して、市役所の国際文化課で国際交流員として働くようになりました。日本に来る前は、ルーヴェン・カトリック大学の日本学科で勉強して、福岡市にある九州大学で留学したこともあります。

金沢に来てもう半年以上になりました。本当に楽しい6ヶ月でした。仕事が好きで、職場の皆さんも親切です。個人的にもとても楽しいことがいっぱいありました。10月の初めに金沢市の新しい21世紀美術館が開館したときに、ベルギーの姉妹都市、ゲントの代表団の通訳をしました。大変なこともありました。とても楽しかつたです。金沢に住んでいる外国人のための金沢ツアーというイベントも非常にいい経験になりました。仕事でしたが、私は参加者と同じように楽しい時間を過ごしました。2つの料理教室もしました。料理を失敗しないでおいしく食べられましたので、大成功だつたと思います。そして、これからも色々な面白いイベントが待っているの、楽しみにしていますよ。

もちろん、仕事ばかりではありませんでした。この半年で日本の色々なところに行つたり、楽しんだりしました。一番素晴らしかつたのは、もちろんクリスマスの旅行でした。私の夢が叶つて、母が初めて日本へ来ました。日光から太宰府までの全国旅行をしました。一言で言うと…「最高！」でした。2月には、ずっと前からあつたもう一つの夢も叶いました。雪が大好きですから、とうとう札幌雪まつりに行けました。とてもステキできれいでした。もっと小さい白峰の雪だるま祭りにも行つて、とてもかわいい雪だるまがいっぱいあつて楽しかつたです。

金沢市に住んで仕事をしようになつたことは本当にいいことだと思ひます。金沢市は街として私のふるさとのルーヴェンにちょっと似ていて、天気もかなりベルギーっぽいので、とても好きなのところになりました。これからも金沢市のみなさんと一緒に楽しい時間をたくさん過ごして、ベルギーについて色々なことを紹介したいと思ひます。よろしくお願ひします。



クラウディオ・ヴァスコンセロス 〈ブラジル〉

幼い頃から東洋に憧れ、長い時間をかけ日本語と文化を勉強し、留学生として来日、その後JETプログラムにまで参加して幅広く経験をえた上で、帰国後日本に全く関係のない仕事に就くのは珍しい話ではないです。

価値観は様々ですが、個人的に日本との関わりは生涯持ち続けたいと思います。ニッポンという国、そして日本語の不思議な魅力に捕われ、日々様々な出会いや発見がある中で、来日して時間が経った今もその気持ちは薄らいでいません。今後日本との関わりを生かしたいとますます思っています。

言葉の面においての経験だけではなく、国際交流員として、留学生や普通の在住外国人が接する事のできない方々やシチュエーションから貴重な触れ合いや体験機会を得られます。そのことから現代の国際情報化社会の中で「国際交流・国際理解」の重要性をより深く分かるようになったと思います。

帰国後日本との関わり方の仕事か日本語を教えるようなら日本語能力だけではなく私の国際交流員としての経験に基き「異文化理解の大切さ」も強調し、いろいろなブラジルの方に金沢市役所で得た知識や素敵な思い出のことを語ろうと思います。

ケイティ・ラブグローブ 〈アメリカ〉



はじめまして。アメリカから来た国際交流員ケイティ・ラブグローブです。去年8月金沢へ来ました。今回は私の価値観からお豆腐について書きました。

日本に来てからお豆腐が自分の大好きな物の一つと分かりました。ただ、日本に行く前にお豆腐は見たことがなかったので初めて食べた時「あれ～？何これ?! 味ないじゃん!」と思ってしまったけど、だんだん好きになって、今は日本の優れた食べ物の一つだと思っています。お豆腐の新鮮さのおかげかもしれないが、食べる時私の体だけじゃなく、頭も心も全体的にととても嬉しくなります。

さらに、いろんな料理で使えるし、その食べ物の味に合わせられるし、とても便利な食材ですね。ちょっと冷やして、冷奴でも食べられるけど、それに限らず、湯葉、おから、豆腐サラダ、豆腐バーガー、揚げ出し豆腐、麻婆豆腐、湯豆腐も作られます。しかも、ご飯としてだけじゃなく、豆腐アイスクリームを作って、デザートとしても食べられます。だから、お豆腐は本当に最高の食べ物だと思っています。

これから、石川にあるいろんなお豆腐屋さんに行ってきまーす! 宜しくお願いします!



第31号(2004年度) 2005年3月 発行
金沢市姉妹都市交流委員会
事務局：金沢市都市政策部文化スポーツ局国際文化課
TEL 076-220-2075 FAX 076-220-2069
E-mail : bunshin@city.kanazawa.ishikawa.jp